

新規登録団体紹介

須賀川民舞愛好会

伝統芸能の日本舞踊の立ち振る舞いなどの基本から、音楽に合わせて軽やかな踊りの所作が身に付きます。また屈伸、捻る、ねじる、立つ、座るなどの負担をかける踊りは、足腰を知らず、知らずに丈夫にし、健康づくりになっています。

積み重ねた練習の成果は、これまで、牡丹園でのイベント、子どもの祭典、西袋文化祭、市民盆踊り、座間市民との交流踊り、日本武道館でのステージなどで幅広く発表してきました。



須賀川市民活動サポートセンター(須賀川市民交流センターtette1階)

〒962-0845 須賀川市中町4-1
TEL.0248-73-4407 FAX.0248-73-4410 <https://s-tette.jp>
市民活動に関する相談 9:00～17:00
交流スペースの使用 9:00～21:00(日、祝日は20:00まで)

サポセンだよりをwebでご覧になる方は
こちらから(イベント詳細もこちらから)



須賀川市民活動サポートセンター サポセンだより



「多言語で広がる未来」

多言語・多文化・多様性の中で
世界地図に友だちの顔が
思いつくか子育てを!

参加無料
申込要
各回10組様限定

多言語講座 ワークショップ

～多言語で広がる未来～

須賀川会場 無料託児あり/要申込
講座 2月3日(土) 10:30～12:00 須賀川市 コミュニティプラザ
午後の部 13:30～15:00 須賀川市 コミュニティプラザ
白河会場 無料託児あり/要申込
講座 2月23日(金・祝) 10:30～12:00 白河市 マイタウン白河
午後の部 14:00～15:30 白河市 マイタウン白河
2月10日(土) 10:30～12:00 須賀川市 コミュニティプラザ
2月24日(土) 10:30～12:00 須賀川市 コミュニティプラザ

お問い合わせ・お申込みはこちら

0120-557-761

表紙 ヒッポファミリークラブ須賀川 「多言語講座ワークショップ～多言語で広がる未来～」

ことばや人種の違いを超えて、どんなことばを話す人ともコミュニケーションができるようになったら…。そんな思いから多言語(いくつものことば)を、自然習得(母語の習得のプロセス)するヒッポファミリークラブは誕生しました。
今回は、「多言語講座ワークショップ～多言語で広がる未来～」をテーマに、前半は活動紹介やメンバーの体験談を聞き、後半は親子でいろいろな国の音楽に合わせてゲームで遊んだり、講師による講演が行われました。

日にも 令和6年2月3日(土) 場所 須賀川市コミュニティプラザ(須賀川駅2F多目的ホール)

特集 ～市民のチカラ～・童謡の会「カナリヤ」

- ～サポセンレポート～
- ・須賀川市訪問リハビリ研究会
 - ・第13回サポセンカフェ
 - ・遊水会
 - ・合唱団「あいらす」
 - ・kokoyori

～新規登録団体紹介～

・須賀川民舞愛好会

市民のチカラ 童謡の会「カナリヤ」



活動の きっかけ

童謡は、子どもたちの純粋な心を育むために大正の初めにつくられました。これらの童謡を楽しく歌い、童謡を通して「人と人との和」を広げる活動をしたいと思い、一番初めに大ヒットした童謡「かなりや」を会の名前として平成16年5月から活動を始めました。

主な活動

毎月1回、市民交流センターtetteで例会を行っています。童謡が生まれた時の背景や作詞者の想いなどの話を聞き、歌詞情景のイメージや自らのさまざまな人生と重ね合わせながら、そして、仲良しだった友や大切なふる里を思い返しながらピアノ伴奏に合わせて歌っています。また、70歳代から80歳代の会員が約8割を占めることから短い時間ですが体力維持のための体操や健康講話を行っています。さらに、年に数回、声楽を専攻した会員による独唱を鑑賞しています。

活動の中でよかったこと

創立5周年には「宮沢賢治の語り部 林洋子の世界」、10周年には「宇宿真紀子(ピアノ)&直彰(チェロ)デュオコンサート」、他に七弦琴、オカリナ、トロンボーンアンサンブルの演奏会を開催し、心を癒すことができました。東日本大震災の4か月後には、「手をつなごう～震災復興三浦純一院長とのフリートーク&心の歌 ふるさとのうた安齋里江コンサート～」を開催し、不安でいっぱいだった気持ちに向き合い、少しずつ前向きに過ごすことができるようになりました。15周年の令和元年度には、内閣府が主体的に社会とかかわりを持ち、積極的な社会参加活動を通じ、生き生きと充実した生活を送っている高齢者グループに贈る「社会参加章」をさらに個人に贈られる「エイジレス章」を会長が受章し、常日頃の活動を広く知っていただく機会になりました。

今後の抱負

声を合わせて童謡を歌うことにより一体感が生まれ、穏やかに過ごすための活力を得られる賑やかな会として今年で創立20周年を迎えます。6月16日(日)に童謡とギター・昔話とのコラボレーションのイベントを行う予定です。一緒におと(音)を楽しみましょう。これからも、日本の情景が浮かぶ世界に誇る心の歌、童謡、大正の初めから100年以上歌い継がれている童謡を次世代に伝えていくような活動を続けていきたいと思っています。

サポセンレポート

今号では令和5年11月からの活動をお届けします。各団体とも、様々な工夫を凝らしながら活動を行っています。各団体の活動に興味のある方は、サポートセンターへご連絡ください。

01 須賀川市訪問リハビリ研究会 「スポーツによるケガの基本知識と予防」



須賀川市訪問リハビリ研究会は市内の事業所で訪問リハビリテーションに従事するセラピスト(理学療法士、作業療法士、言語聴覚士など)による団体で、専門性を生かしたイベントを開催

しながら健康に関する情報発信をしています。今回は、【医療法人はやまかいせい やまぐち整形外科クリニック】の服部和彦様を講師に招き、ケガの予防トレーニングやテーピングの実技を交えながら、スポーツ領域に必要な基礎知識を学びました。

場所 須賀川市民交流センターtetteルーム4-2
日にち 令和5年11月26日(日)

02 市民活動サポートセンター登録団体(10団体) 「第13回サポセンカフェ」



チャレンジショップに新しく出店しました「kajitsu」さんの温かいコーヒーをいただきながらサポセンカフェを開催しました。初めに各団体の活動報告の情報発信についての状況や今後の在り方などについて意見をかわしました。主な意見として、情報発信の方法などの詳しい内容を知りたいという声がありましたので、今後みなさんの意見を参考にしながら、情報発信などに関する講座の企画を考えていきます。

場所 須賀川市民交流センターtetteルーム5-1
日にち 令和5年11月27日(月)

03 遊水会 「須賀川でみつけた大切なつながり ～みんなに広げられ笑顔の宝～」



遊水会は、水環境を保護することを目的に、ゴミの撤去活動や市内の小・中学校等で環境教育等を行っています。須賀川市及び須賀川市生活支援コーディネーターが主催する「須賀川でみつけた大切なつながり～みんなに広げられ笑顔の宝～」に事例発表団体として参加し、多くの来場者の前で、遊水会が発足したきっかけやこれまでの活動内容を発表しました。

場所 須賀川市役所 大会議室
日にち 令和5年11月30日(木)

04 合唱団「あいらす」 「定期練習」



合唱団「あいらす」は合唱を通じて、健康維持・歌う喜びを満喫し、合唱音楽の普及・発展を図るための活動を行っています。毎週水曜日に、市民交流センターtette内で定期練習を行っています。みなさん、練習中は、真剣な面持ちでいましたが、いざ休憩に入ると笑顔と笑い声で穏やかな雰囲気へガラリと変わり、とても楽しそうに練習していました。

場所 市民交流センターtetteルーム4-2
日にち 令和5年12月13日(水)

05 kokoyori 「第3回kokoyoriフリーマーケット」



Kokoyoriでは、親子・家族の境界線なくお互いを助け合い、支え合いながら、子どもも大人も共に成長しあえるような、誰もが安心して過ごせるような居場所づくりを目的に活動しています。今回は、フリー

マーケットを開催し、子ども服やおもちゃなどを中心としたおゆずり会や、キーホルダーづくりなどのワークショップを行いました。また、カレーパンの出張販売もあり会場は賑わいをみせていました。

場所 市民交流センターtetteでんぜんホール
日にち 令和5年12月16日(土)

06 NPOはっぴーあいらんど☆ネットワーク 「フードロス減らし地球環境を守りましょう」



NPOはっぴーあいらんど☆ネットワークでは、2011年の東日本大震災・福島第一原発事故をきっかけに、人と人がつながり、ともに考え、思いを共有できる場をつくるため、須賀川を拠点として活動を続けている団体です。今回は、「フードロス減らし地球環境を守りましょう」を題材に支援いただいた食品や雑貨を格安で提供しました。

場所 市民交流センターtette 1F tette通り
日にち 令和6年2月3日(土)